

## 第2 食事会（2019年12月30日）

（2020年1月7日Facebook投稿）

2019年8月31日に、私の事務所で開催した安徽師範大学同窓会で「初次見面」したのが、大阪電気通信大学准教授の王少鋒さん。彼女が開講している「アジアの言語と文化」で私が一コマ分の講義を受け持つ計画を打ち合わせするため、2019年12月30日（月）の夕方、畳部屋で会食した。そこで彼女からももらった本が「日・韓・中三国の比較文化論—その同質性と異質性について—」。それを見ながら思いついたのは、坂和流の日韓中の映画比較論の出版だ。正月休みには早速その目次立てを検討。東京出張の際は同書を精読し、坂和流のイメージを膨らませていった。その結果、こりゃ何とか形になりそうだ。

また、2020年5月27日に予定されている講義のタイトルは「映画の見方感じ方 映画から学ぶ国際コミュニケーション（日中韓の映画比較）」と決定した。他方、彼女の娘さんのインターナショナルな大学への受験について、興味深い話を聞くとともに、合格した場合のお祝いも約束。娘さんは直近の中国語のスピーチコンテストで優勝したそうだから、そのお祝いも兼ねて次回は必ず一緒に食事することも約束。場合によれば、坂和奨学金も！今年もいろいろ夢が広がりそうだ。

